

LOCAL NEWS 中部

掲載写真を有料で提供いたします。

静岡新聞SBS
お客様センター

TEL 0570-050-217
月～金曜日の午前9時～午後5時
(土、日、祝、年末年始除く)



〈本社制作センター〉 静岡市駿河区豊呂3-1-1 FAX(054)284-9348

〈清水支局〉
TEL(054)361-0293
FAX(054)364-3202

〈藤枝支局〉
TEL(054)641-0221
FAX(054)644-6524

〈島田支局〉
TEL(0547)37-4032
FAX(0547)37-7405

〈焼津支局〉
TEL(054)621-0412
FAX(054)627-4334

〈御前崎支局〉
TEL(0537)63-0069
FAX(0537)85-3785

〈榛原支局〉
TEL(0548)24-0172
FAX(0548)22-5969

静岡市葵区生妻の市賤機都市山村交流センター「安倍ユニ」で15日、安倍奥の地域と人がつながる催事「わたしのマルシェ(仮)」(同実行委主催)が開かれた。地



イベント名称を投票する参加者＝静岡市葵区

静岡市や藤枝市の茶農家がつくる「静岡有機茶農家の会」が製造、販売する「有機栽培・駿河天狗(てんぐ)の養生煎茶」がジャパン・フード・セレクションの飲食・飲料部門で最高評価のグランプリを

高糖度特徴 「養生煎茶」



静岡、藤枝

有機茶農家 品質で最高賞

ジャパン・フード・セレクション

市長に普及への思い語る

南條美和子事務局長は「有機茶はおいしくないとされてきたが、長年の研究成果が認められてうれしい」と語った。静岡市葵区の「ほんやまの有機茶園」の斎藤勝弥さんは「環境への配慮や品質の高さを科学的根拠をもって発信できる人が重要」と難波市長に普及への協力を求めた。難波市長は「メッセージ性のある発信ができる人材がいらないのは事実。すぐにも検討したい」と応じた。

(政治部・中川琳)

難波静岡市長(中央)にグランプリ受賞を報告する静岡有機茶農家の会のメンバー＝市役所静岡庁舎

受賞した。関係者が16日、静岡市役所静岡庁舎に難波静岡市長を訪ね、有機茶普及への思いを語った。同セレクションは日本フードアナリスト協会が主催し、マーケティングや安全性など100項目を評価する。受賞は15日付。同会の養生煎茶は、通常の2倍のビタミンCを含有し、糖度が高いのが特徴。同会は40～50年の有機栽培経験がある4茶園が連携して研究を重ね、高品質の有機茶生産に取り組んでいる。

子家で作る「岳静岡新聞社・静岡市役所市民ギ。21日まで。計48人が約100心に、中国古典か、水墨画や季き絵が並ぶ。広住花岳さん夫妻が主宰し、岳さんは「継続か、人それぞれい、それを見るでを振り返っ

一選手とどう接しているか。

「クラブからは選手にどんどんアドバイスをしてほしいと言われた。そんな大それたことは助言できないが現役時代に多くの試合に

口になれなかったとしても、真剣に取り組んだ経験は社会人として胸を張って生きる力になる。一方で、自分の弱さに目を背けてきたサッカー選手はよく言い訳をする

清流

「またか」「やっぱり」という印象を持った市民も多いのではないだろうか。

現実味なき青写真

島田支局・寺田

で目に見える跡地ほとんどなかった跡地はこれまで